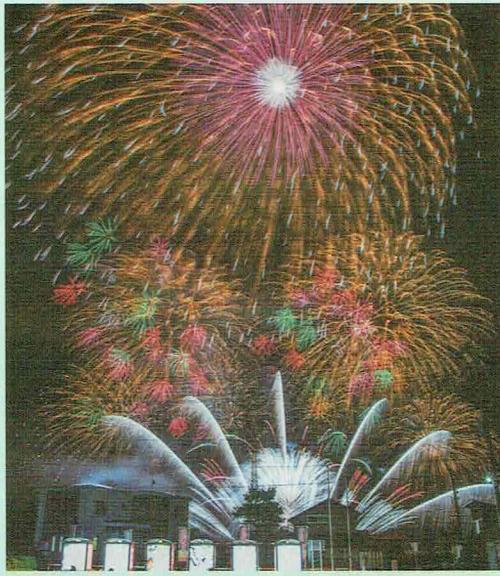


ふるさと大曲

題字 遠谷一男

令和2年12月発行 発行所：〒162-0054 東京都新宿区河田町6-6 教育情報プロジェクト気付 首都圏大曲会事務局
電話 03(3341)6339 FAX 03(6273)0081 eメール：info@e-prosjp.com http://www.supportlife.com

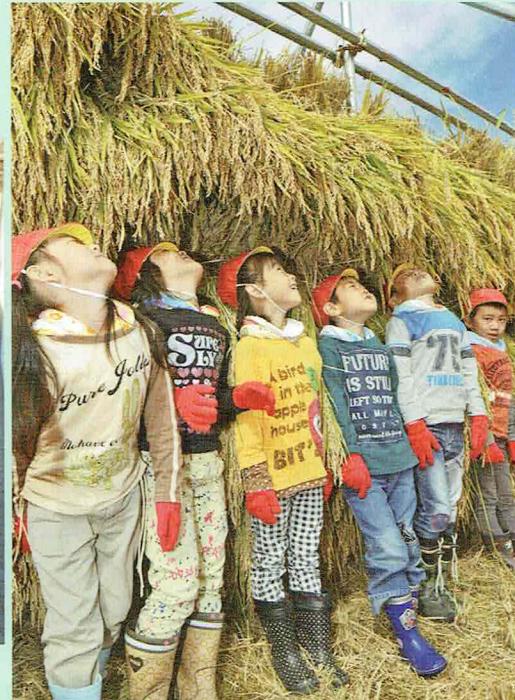
四ツ屋まつりの華やかなスタートマイイン



大曲駅のハミングロード。
駅ピアノも設置されて、
子どもがボロンボロン
と弾いて楽しんでいた



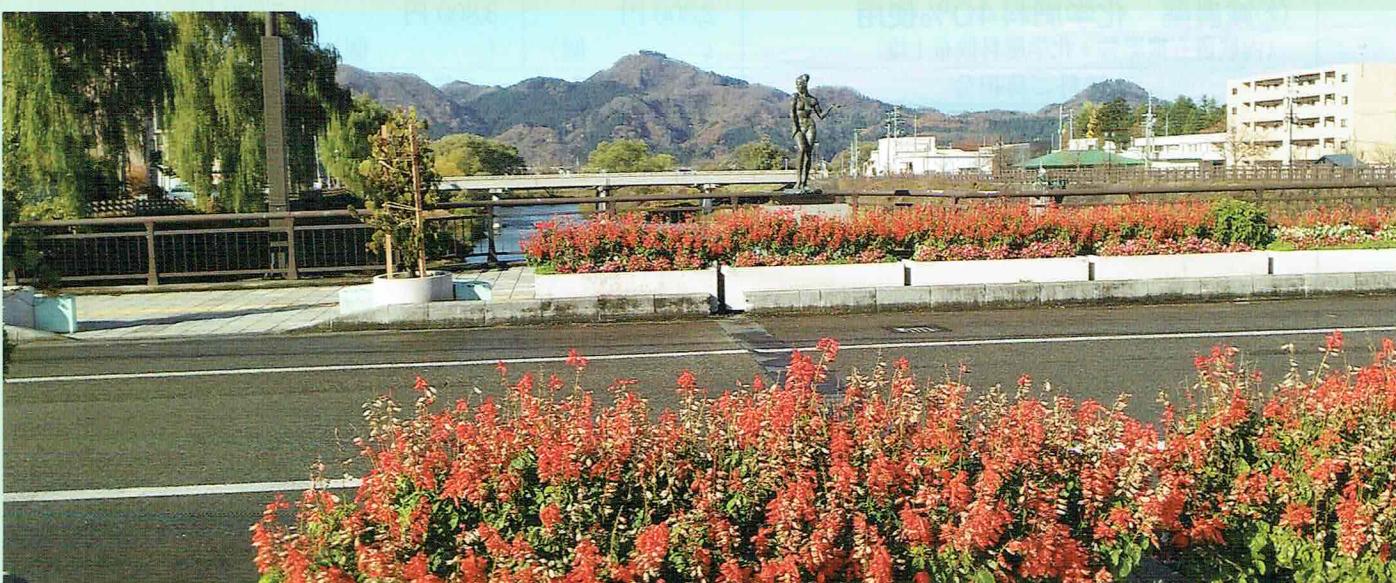
“花火のまち大曲” 花火のイルミネーションが見事な雨の大曲駅



日なたの温もりを感じる懐かしい光景だ

がんばれ！大仙市
楽しみに待つ「大曲の花火」

首都圏大曲会



赤く燃えるサルビアの花と西山の上に漂う白雲の対比が美しいふるさと大曲。(丸子橋上から 11月12日撮影)

味で自慢のアキタコマチ

ただ今 **注文受付中!****秋田県特別栽培農産物認証**

内城菌パワーで
こだわりの
有機米

『アキタコマチ』**安全・安心****食感が自慢です。**

秋田県

こだわりの
アキタコマチは

今年も豊穣な秋田の
土地で、日本一の
美味しさに稔りました。

***内城菌農法**

画期的なパワーを發揮する内城菌は、
従来厄介者として処理されてきた食物、
魚肉、野菜等から出る生ゴミを、有機
肥料としてリサイクルします。これで
土壤は生まれ変わり、植物は栄養分を
吸収し易くなり、ここに有機肥料によ
る「内城菌農法」が可能となります。
生産者佐藤久男氏のこだわりは、こ
の肥料を使って生産する安全・安心の
有機米『アキタコマチ』です。

秋田の豊かな土地で育ったアキタコマチ。
「お正月の美味しいお米、ピッタリね」と、
今井通子様と石川直美様の仲良し親子
(神奈川県横浜市港北区)



内城菌パワーの有機米
アキタコマチ
愛用者のお宅 訪問



こだわり米の
アキタコマチ、
「新米の味は
格別に美味しい」
と、肥後ミツ様
(千葉県八街市)

**「こだわり米のアキタコマチ」 注文Fax番号: 0187-62-5614**

*新米のアキタコマチは受注次第発送致します。 ご注文の方は、どうぞFaxでお申込みください。

特別栽培こだわり米	5kg袋	10kg袋	20kg袋
①減農薬 化学肥料不使用 (内城菌有機肥料のみ散布土壤)	3,000円 (個)	5,000円 (個)	9,800円 (個)
送料ご負担分	1袋 200円	1袋 400円	1袋 400円
②減農薬 化学肥料40%使用 (内城菌有機肥料+化学肥料散布土壤)	2,300円 (個)	3,800円 (個)	7,500円 (個)
送料ご負担分	1袋 200円	1袋 400円	1袋 400円
ご注文合計数	(個)	(個)	(個)
品物 + 送料合計	円	円	円

ご住所⇒ 〒

お名前⇒

電話⇒

◆販売量に限りがございます。売り切れの節はご容赦願います。

○お問合せなどはご遠慮なく、お電話かFaxでお寄せください。

〒010-0103 秋田県大仙市高関上郷字高屋敷42 生産・販売者 佐藤 久男

電話 0187-66-1702 Fax 0187-62-5614

会費の「ゆうちょ銀行 口座」振込みについて

新しい口座に、会費の振込見みの仕方が分からないと問い合わせがありました。そこで郵便局に直接聞いてみました。

①ゆうちょ銀行に口座をお持ちの方は、郵便局の窓口で振込用紙を受けとり、振込み先

11330 2045501

受取人名は首都圏大曲会とすれば、送金出来ます。

②郵便局ではなく、一般的の都市銀行の口座からもこの振込み

先番号で振り込むことが出来ます。

新しく振替口座を作り準備を進めています

面倒だからと、普通郵便で直接封筒に入れて送つて来られた会員もいました。首都圏大曲会事務局では、この貯金口座と別に、新しく振込口座を作る手続きを進めていますので、次号会報には振替用紙を同封出来るように準備をいたします。

首都圏大曲会会報『ふるさと大曲』第31号 目次

首都圏大曲会

幹事座談会②

思いでは走馬灯の如く！

4

特別寄稿 「健幸なまちづくり」プロジェクト 大仙市移住定住促進課課長 高橋 進

9

会長アピール－忘れまじふるさと

10

ふるさとは思い出の玉手箱

首都圏大曲会会長 大釜茂璋

◇大仙市で活躍する企業 株式会社タカヤナギ

10

◇大仙市役所を訪ねて
地域住民の生活に密着する
グランマート、イーストモール

12

◇大仙市市役所を訪ねて

経済産業部企業立地推進課

16

規模を縮小して 第12回四ツ屋まつり開催

20

追悼 嶋田耕司さん 花澤 直樹 11 ふるさと納税ご案内 25
「花火を観る会」二年連続で中止 20 丸子橋からの眺め 27
なかまの作品 24 編集後記 27

地域の元気のお役立ち♪

株式会社 タカヤナギ



Tel. 0187-62-1234(代)
<http://www.e-takayanagi.com>

思い出は走馬灯の如く!

首都圏大曲会幹事のみなさん

座談会 「我がふるさとを 大いに語る!」②

「ふるさとの訛なつかし 停車場の人ごみの中に それを聞きにゆく」と啄木は歌つたが情報化時代の今は、大曲の駅でも純粹の秋田弁を聞くことは滅多にありません。ふるさとは時とともに遠くなっているような気がします。幹事のみなさんによる「我がふるさと 大いに語る!」を、30号に続き大いに語って頂きました。ふるさとの思い出はつきません。

司会（大釜、以下司会）30号の

座談会「懐かしい『思い出ぼろぼろ』は、久しく忘れていたふるさとの情景を懐かしく思い出させてくれたと、数人の会員

から電話やメールをいただきました。新幹線に飛び乗ればわずか三時間ちょっとで大曲に帰れる

というのに、遙か遠い思い出をたどるとなれば、そうはいかないようです。そこで前号に続いて今号でもふるさとの思い出を大いに語っていただきたいと思

います。何と言つても誰もが、学校時代の思い出が強く心に残つているようです。

それでは始めに、前号で語りつくせなかつた我が小学校時代の思い出を補足していただきたいと思います。

広い校庭、整つていた

学ぶ環境——内小友小学校

大友律子（以下大友） 小学校の入学式の当日は、子どもながら

緊張して

校門をくぐつたことは、今でもはつきりと覚えていま

す。

内小友

小学校はとても歴史のある

学校だ

と、祖父がよく話していました。少しばかり自慢していたよ

うでした。そのせいか学習環境が整つている学校で、内小友地域の子だけでなく、付近の地域から越境して来る生徒が多い学校だったようです。私はこの素

晴らしい小学校で学ぶことのできたことを幸せだったと、今まで誇らしく思います。

鈴木 昭和18年生まれの私たち

の入った大曲小学校は、松組から桐組まで、中学校はA組から



昭和18年会による梵天奉納。勇ましい梵天唄とともに諏訪神社の社殿に奉納される。雰囲気は最高潮に達する

大曲商工会議所

会頭 佐々木 繁治

〒014-0027 秋田県大仙市大曲通町1-13
TEL 0187-62-1262 FAX 0187-62-1265
URL : <https://www.omagari-cci.com>

幹事座談会出席者
(50音順)

大釜 茂璋（会長）

大友 昭三

古宮 理絵（事務局長）

佐藤 健（監査担当）

鈴木 繁（副会長）

田口 元也

築地 良仁（副会長）

富樫 孝治

梵天唄

*太字は全員で唄う

◆出発の時

- 一 今日はな工 吉日(きちにち)
はあ 日がらも良いし
なにかな工 よろずの
はあ きそ祝いな工
- 二 朝のな工 出がけに
はあ 東を見れば
黄金(こがね)な工 まじりの
はあ 霧(きり)が降るな工
- 三 めでたな工 めでたと
はあ かさなる時は
天(あま)のな工 岩戸(いわと)も
はあ 押し開くな工

◆外に出てから

- 一 めでたな工 めでたの
はあ 若松(わかまつ)様よ
枝もな工 栄(さか)えて
二 そろたな工 そろたの
はあ 若い衆がそろた
秋のな工 出穂(でほ)より
はあ まだそろたな工
どんとな工 かついた
はあ この恵比寿俵(えびすだわら)
- 三 ここにな工 おやしろに
はあ 納めるものを
ここでな工 しばらく
はあ 舞い遊ぶな工

◆納めの時

- 一 いちのな工 鳥居に
はあ 鶴亀(つるかめ)おりて
参詣(さんけい)な工 参(まい)れど
二 いちのな工 鳥居を
はあ 舞い遊ぶな工
はあ くぐりて見れば
もはやな工 おやしろに
はあ 近くなるな工

先生との弁当交換

大釜 私が通った鎌見内小学校は、全校生徒二百人余のこじんまりした学校でした。

確かに四年生か五年生の秋だったと思います。担任の下田兵一郎先生が突然、「今日は天気もいいし、みんな弁当を外で食べよう」と言つて、玉川の川べりにミニ遠足をしたことがあります。そこで先生が、「俺はこしばらく、弁当は小糠漬けのカド(鯫)ばつかしだ。もうあきたよ。誰か弁当の中を見ない」と言つて、佐藤先生が「私は出身は花館の朝日町ですが、家の近所に羽後交通のバスの運転手がいて、毎日、バスを自宅まで運転して帰つて来ました。その頃は木炭車の

として先輩から後輩へ、今でも脈々と受け継がれています。

うちに取り換えっこしないか」と言いました。面白い。調子に乗つて私が、「ハイツ」と手を挙げ取り換えたものです。暫くして私の弁当を開いた先生が、「うわッ」と奇声をあげました。

何と私の弁当のおかずは、小糠の匂いがブンブンするカドだったのです。先生のその日の弁当は、確かに新婚さんだつた奥様の、心をこめた玉子焼きでした。私はニコニコご機嫌で、ずいぶん得した気持ちで食べたことは言うまでもありません。(笑)



昭和18年会の梵天。梵天唄とともに回って、同級生の42歳の祝いを声を張り上げて唄う

ため、寒い朝などはクランクを廻してもエンジンが容易に掛からないため、近所の子どもたちが集まつて、当時の農事試験場前の下り坂まで押して行き、工場の人が酒粕を沢山くれて貰えるのが楽しみで、一生懸命押したものでした。

家の裏は鉄道線路で、大曲駅構内の端に大曲機関区があり、毎日、当時の生保内線の機関車の方向転回をしていました。その頃は転回も手動のため、回転盤に機関車を乗せ回転棒を押し

て方向を展開するのですが、その棒押しを機関区の人々に交じつて手伝い、終了すると機関車に乗せて貰つたのが、少年時代の楽しい思い出になっています。

ホームランと酒粕

大曲駅の近くに福原酒造という酒蔵があり、酒蔵の前を通る国道を挟んで反対側に空地がありました。その空地で野球をして、わざと酒蔵の黒塀の中にホームランと言つて、何個かボールを打ちこみ、玄関に廻り、「ボールが中に入ったので拾わせてください」と頼んでは工場の中を通りて裏に行き、ボール

を拾い集めました。帰りに「ありがとうございました」とお礼をいと、「ちょっと待つて」と、工場の人が酒粕を沢山くれました。それをみんなで分けて食べるのが楽しみで、その後は時々、ホームランと称して塀の中にボールを投げ込んだものです。(笑)

司会 子どもの頃、冬の楽しみと言えば正月に尽きると思います。それぞれの家の正月料理や正月の遊びなど、懐かしく思い出して頂きたいと思います。

田口 私が大曲で過ごした正月は、小・中学時代のことです。大晦日は正月を迎える準備で何かと忙しい一日でした。大晦日には、大曲駅前から丸子橋付近までの通りに「二十五日市」が立ち、新鮮な野菜や正月の調度品など、所狭しと並べられていました。特に私の目を引いたのは「生きた鯉」です。活きの良い一匹を新聞紙にくるんで貰いました。帰つてから洗濯用のたらいで、わざと酒蔵の黒塀の中に放し、泳ぎ回る鯉を楽しんだ記憶があります。その後は、母によつて料理され、正月に甘露煮や鯉こくとして食べたと思います。



昭二 正月の準備で一番心に残つてゐることは、家族全員でやつた餅つきです。もうもうと立ち上る湯気の中で、家族が揃つてかいがいしく立ち働くので威勢よく、石臼でつきあがつた餅を鏡餅にして行く様子は忙しく、それでいてみんなが何ん

い時間でした。子どもの私は、その手伝いというよりも、多分ほとんどは邪魔をしていました。正月の特別な食べ物と餅用ののし餅や豆餅を注文してもらいました。米屋さんに鏡餅で、大友昭三さんの中学生3年生時担任の先生を平田忠次郎先生と紹介しました。正しくは、千田忠次郎先生でした。謹んでお詫びし訂正致しました。正月はいつも大曲で過ごしました。

古宮 両親は、父が岡山県で母が新潟県出身だったものですから、お正月はいつも大曲で過ごしました。ある年からお正月は、田沢湖高原スキー場の旅館に泊まり、スキー場で過ごすようになります。今考えればお正月に一家が旅館で過ごすなんて、なんとか思ひません。

昭三 正月の準備で一番心に残つてゐることは、家族全員でやつた餅つきです。もうもうと立ち上る湯気の中で、家族が揃つてかいがいしく立ち働くので威勢よく、石臼でつきあがつた餅を鏡餅にして行く様子は忙しく、それでいてみんなが何ん

い時間でした。子どもの私は、その手伝いというよりも、多分ほとんどは邪魔をしていました。正月の特別な食べ物と餅用ののし餅や豆餅を注文してもらいました。米屋さんに鏡餅で、大友昭三さんの中学生3年生時担任の先生を平田忠次郎先生と紹介しました。正しくは、千田忠次郎先生でした。謹んでお詫びし訂正致しました。正月はいつも大曲で過ごしました。

編集部からお詫び 30号の座談会で、大友昭三さんの中学生3年生時担任の先生を平田忠次郎先生と紹介しました。正しくは、千田忠次郎先生でした。謹んでお詫びし訂正致しました。正月はいつも大曲で過ごしました。

秀ば
(名)鈴木酒造店
大仙市長野字一丁目9
電話:019-512-2121

ひでよし——ひょうたん
お酒を注ぐ時に聞こえる「こぼこぼ」という音も、より一層お酒をおいしく感じさせてくれます。軽快な口当たりと爽快感をお楽しみ下さい。

本醸造生貯蔵酒
300ml ¥389(税込)

外国人技能実習生受入団体

だいすき協同組合

代表理事 赤木 達司

TATSUSHI AKAGI

携帯/090-1353-7455 E-mail/dc284752@kg8.so-net.ne.jp
□東京本部 〒154-0024
東京都世田谷区三軒茶屋1丁目39-7 ライオンズステーションプラザ三軒茶屋604
TEL 03-6320-0117 FAX 03-6320-8339

の母に対するお年玉だったと思
います。

築地 映画館を経営していたわ
が家の大晦日（年取り）は、正
月は書き入れ時で忙しいため
に、毎年12月30日に行われまし
た。

家族、全従業員、出入りの業
者さん（大工さん、左官屋さん、
電気工事屋さんなど）、総勢約
70名参加の大イベントでした。
会場は料亭「見晴」。お座敷に
は一人ひとり名札がついたお膳
が用意され、鯛の尾頭付きの豪
華なお正月料理でした。

この会のもう一つの楽しみ
は、福引き大会でした。12月に
入ると毎年、母が賞品集めに奔
走していました。人数分の賞品
を用意することは大変だったと
思います。賞品は、自転車や筆
箋、パンツからインスタント
ラーメンまで、多種多様でした。
福引きの商品には「落ち」が付
いていて、それも楽しく笑いの
タネとなっていました。私が当
たった福引きの例を一部ご紹
介します。

◇

○福引き 賞品 大事な金をしまって置く男性用パンツ

○福引き 落ち 震度5の大地震飛び上がって目を覚ます

○福引き 賞品 落ち 目覚まし時計

◇

○福引き 落ち 湯たんぽにはお湯が必要です

○福引き 賞品 落ち 湯たんぽにはお湯が必要です

○福引き 豪華な「見晴」の料理と、大人のトラーメン

○福引き 豪華な「見晴」の料理と、大人のトラーメン

○福引き 富樫 新暦では一月一日でも仕事に追われるわが家は、正月行事はまだまだ先のような気がしていました。それが旧暦の正月になつて、ようやく仕事を納めることが出来、恒例の二十五日市で新しいものを買い揃え、やつと正月を迎える気分になつたのです。

恒例行事でした。

私の家は代々神職で、神主の香り。何もかも、子どもの頃のお正月のわが家の香りとして思い出に染み込んでいます。

正月は子どもたちも、一人ひとり赤いお膳に座り、尾頭付きのキンキがついた豪華料理であります。神棚の前には新しく作った米俵に、その年の新米を詰めた三俵を積み、目出度い松の枝とお餅を供えます。

外では子どもたちがかまくらづくり。大人も子どもと一緒になつてそれを手伝つて楽しみました。夜になると町の通りでは綱引き大会があり、人通りも華やぎ、花火も上がつて、正月気分は最高潮に達したものでした。翌日の通りは、歩くことも難しいほど雪が固く締まつてつるつる滑り、怖い思いをしたものです。

恒例行事でした。

私の家は代々神職で、神主の香り。何もかも、子どもの頃のお正月のわが家の香りとして思い出に染み込んでいます。

正月は子どもたちも、一人ひとり赤いお膳に座り、尾頭付きのキンキがついた豪華料理であります。神棚の前には新しく作った米俵に、その年の新米を詰めた三俵を積み、目出度い松の枝とお餅を供えます。

外では子どもたちがかまくらづくり。大人も子どもと一緒になつてそれを手伝つて楽しみました。夜になると町の通りでは綱引き大会があり、人通りも華やぎ、花火も上がつて、正月気分は最高潮に達したものでした。翌日の通りは、歩くことも難しいほど雪が固く締まつてつるつる滑り、怖い思いをしたものです。

恒例行事でした。

私の家は代々神職で、神主の香り。何もかも、子どもの頃のお正月のわが家の香りとして思い出に染み込んでいます。

正月は子どもたちも、一人ひとり赤いお膳に座り、尾頭付きのキンキがついた豪華料理であります。神棚の前には新しく作った米俵に、その年の新米を詰めた三俵を積み、目出度い松の枝とお餅を供えます。

外では子どもたちがかまくらづくり。大人も子どもと一緒になつてそれを手伝つて楽しみました。夜になると町の通りでは綱引き大会があり、人通りも華やぎ、花火も上がつて、正月気分は最高潮に達したものでした。翌日の通りは、歩くことも難しいほど雪が固く締まつてつるつる滑り、怖い思いをしたものです。

恒例行事でした。

私の家は代々神職で、神主の香り。何もかも、子どもの頃のお正月のわが家の香りとして思い出に染み込んでいます。

正月は子どもたちも、一人ひとり赤いお膳に座り、尾頭付きのキンキがついた豪華料理であります。神棚の前には新しく作った米俵に、その年の新米を詰めた三俵を積み、目出度い松の枝とお餅を供えます。

外では子どもたちがかまくらづくり。大人も子どもと一緒になつてそれを手伝つて楽しみました。夜になると町の通りでは綱引き大会があり、人通りも華やぎ、花火も上がつて、正月気分は最高潮に達したものでした。翌日の通りは、歩くことも難しいほど雪が固く締まつてつるつる滑り、怖い思いをしたものです。



大仙市大曲浜町7-39 ☎0187-62-0354

心と心のふれあいのスペース

心と心のふれあいのスペース

ご利用をお待ち申しあげます。

大曲エンパイアホテル

Tel 0187-63-1131 Fax 0187-63-1541

URL <http://o-empire.com/>

「お料理」と「接客サービス」が好評です

グランドパレス川端 ブライダルハウス『フォレスト』

山の手ホテル 葬祭 千の川『沙羅』

フォーシーズン 葬祭 千の川『顕彰庵』

グランドパレス川端グループ

大仙市大曲浜町7-39 ☎0187-62-0354

○福引き 落ち 大事な金をしまつておけて若返るようにと祈る風習も

介します。



父が雪の中から若木をとつて
来て、囲炉裏の周りに家族全員
が揃い、若木の煙を体に擦り付
けて若返るようにと祈る風習も

父が雪の中から若木をとつて
来て、囲炉裏の周りに家族全員
が揃い、若木の煙を体に擦り付
けて若返るようにと祈る風習も

雪を踏み分け玉川の川辺に門松を探りに行きました。その松を、家の門にある山桜の幹に結え付けて、わが家の正月を迎える準備は整います。

父は床の間に、おめでたい掛け軸を何幅か下げて正月を迎える準備をしますが、子どもたちは、目をぎょろりとむいて睨んでいる達磨の軸が怖くて、その前を通る時は目をそらしたり、駆け足だつたり、今でも懐かしい思い出です。

大友 お正月の定番料理として懐かしいのは、一番は「かすべの甘露煮」です。私の家では祖母が、何日も前から七輪にかけて作っていました。「一番目は「なます」ですね。「なます」の中には「ハタハタのぶりっこ」が入っていて、それは子どもの歯の力では噛み切ることが出来なかつたことはイヤでしたが、今となつては楽しい思い出ですね。(笑)

そして私が最も好きな正月料理は甘く煮た黒豆でした。祖母がコトコト煮ていましたが、穏やかな音を立てて、煮ている祖母の姿も懐かしいわが家の、お正月を迎える光景です。

国旗を掲揚して新年を祝つたあの頃

田口 今では祝日に国旗を立てる家はあまり見かけなくなりましたが、当時元旦は、どこの家も玄関に国旗を立てたものです。その仕事は子どもの役割で、雪が降ろうが雨が降ろうが、早起きして立てるのです。元旦には、年男が井戸から水を汲んで神様に供え、淨められた水で煮炊きをする習慣がありました。いつの頃からか早起きした人がその役を担うことになりました。

大晦日の好きな料理は残して元日になつて食べようと、兄や姉たちに見つからないように隠していましたが、結局は見つけられ食べられてしまい、ケンカも良くしました。

正月の夜の遊びは、直径30センチぐらいの薄い餅せんべいを6個に割り、蜂蜜を塗つて2枚合わせにしたものに、木綿糸を通して針を餅せんべいをめがけて投げつける。釣れれば食べることができる遊びです。

元旦は、全校登校日でした。校長先生の新年の挨拶を聞くだけだったので、4年生の時、学年代表で新年の抱負を述べる挨拶をした記憶があります。

鈴木 大晦日は、除夜の鐘が鳴つたら、年越しそばを食べる習慣がありました。夜更かしを下駄スケートです。「どっこ」と言つていましたが、凍つた夜の道路は手ごろなスケート場に化していたのです。近所のガキ大将の招集で、馬っこ乗りもよくやりました。跳び箱のように、馬役の背中に飛び乗つて揺する

ました。年越し料理は、子どもがありながら、鮭の鼻「ひづ」が大好きでした。箱膳を6個出して、重箱など、食器類はすべて漆塗りのものが用意されて、新しい年を迎えるんだという気持ちが湧いてくるものでした。新年を迎えるに当たり両親は、いつも新しい服を用意してくれました。

大晦日の好きな料理は残して元日になつて食べようと、兄や姉たちに見つからないように隠していましたが、結局は見つけられ食べられてしまい、ケンカも良くしました。

司会 沢山の思い出を有難うございました。皆さんそれぞれが、大事に温めているふるさとの思い出をお話し頂きました。最後にふるさとの今後への期待や注文などをお話頂きたいと思います。

正月の夜の遊びは、直径30センチぐらいの薄い餅せんべいを6個に割り、蜂蜜を塗つて2枚合わせにしたものに、木綿糸を通して針を餅せんべいをめがけて投げつける。釣れれば食べることができる遊びです。

鈴木 大仙市の人口は年々減少しています。現在も毎年千人程度の減少で、それは止まることはありません。大仙市の「産業振興政策に係わる基礎分析」を拝見しました。人口増に対する課題をクリアしなければ大仙市は衰退してしまいます。一次産業が少なく、二次・三次産業が増加していることから、魅力ある企業誘致と、若い層の起業環境をどう整備できるか。「花火のまち大仙市」は理解しますが、企業誘致に魅力ある大仙市をどのようにアピールするか。人口

ため、馬が重さに耐えかねてつぶれて怪我をする、危険を伴つた遊びでした。氷玉遊びもよくやりました。雪玉を作り、塩を大の、カチンカチンの氷玉が出来ます。ガキたちが集まり、他の人の氷玉にぶつけて壊す遊びでした。

大釜 ふるさとの魅力づくりは、そこに住む人たちによる前向きの魅力づくりが大事な要件です。魅力ある土地には人も企業も集まってきた。昔から大曲・仙北地方は交通の要所で、花火はもとより民謡のふるさととして全国的に知られています。即ち「地元の文化」を大事にする土地は魅力ある土地として人は寄つて来ます。企業誘致でも同じことが言えます。今こそ魅力ある地域づくりに積極的に取り組んで欲しと思います。花火でも五百歳野球でも、他の地域に誇れる、羨ましがられる行事です。例えば各地で予選を勝ち抜いた人が出場権を持つ「権威ある民謡大会」や、中高生を対象とした「全国ブラスバンド甲子園」や「ポップス甲子園」など、魅力的な全国的なイベントを創出しての地域アピールが、ポストコロナの時代こそ喫緊の課題だと思います。「楽しく夢のある地域づくり」を考えて見ては如何でしょうか。



新型コロナ禍による画期的大仙市の施策

全国初の「健幸まちづくり」プロジェクト

—大仙特産品発送支援事業も

移住定住促進課課長 高橋 進

新型コロナのワクチン接種、対象者の85%終える

10月29日現在

パンデミックとなつて世界を恐怖のどん底に陥れている新型コロナウイルス。

感染予防のために国を挙げてワクチン接種を進めています。これには大仙市も懸命に対策を講じてきました。

10月29日現在、当市におけるワクチン接種状況は、対象とする市民（12歳以上）74,041人のうち、約85パーセントの62,694人が2回目の接種を終えております。

こうしたワクチン接種の推進や感染症対策のほか、市民のみな様の暮らしと地域の産業や経済を守るために、大仙市緊急経済対策として様々な取り組みを進めています。このうち生活支援策の一つとして、市民生活の下支えと地域経済の回復を図るために、すべての市民のみな様を対象に、3千円分の「消費拡大商品券」

を交付する事業を実施しております。

売上減少の事業所に

経済支援策を実施

着へのサポートなどに官民が連携して取り組み、健康寿命の延伸を図るとともに、年間医療費の抑制を目指すものです。

この取組みに使用するすべての機器は、タニタグループから無償で提供頂き、プロジェクトに参加する方には、「活動量計」を無料で配布するほか、「体組成計」や「血圧計」を設置した「健幸スポット」を大仙市内の60カ所に開設し、老若男女・多くの世代が活用できるような整備をおります。

次に昨年9月28日、大仙市はタニタグループ3社（株式会社タニタ、株式会社タニタヘルスティング）と、「健幸まちづくりに関する協定」を締結し、全市民と市内事業所に勤務する方を参加対象とした、全国初の官民連携の大規模ヘルスケア事業として、昨年10月1日、「健幸まちづくりプロジェクト」をスタートさせました。

なお10月29日現在のプロジェクトへ参加者数は、20,047人という多くの市民で、それぞれが積極的に、自らの健康づくりに励んでいます。

大仙市が誇る味 特産品発送支援事業

それからもう一つ、みな様にご紹介したい大仙市の新しい取り組みは、「全国へ届け大仙の味」特産品発送支援事業」です。この事業は、大仙市緊急経済対策事業の内容としては、新型コロナウイルス感染症に影響を受けて、観光や帰省等で大仙市を訪れる方が減少し、併せて大仙

市の特産品の販売も落ち込んでいることから、その対処法としての施策です。

3千円以上の購入品は 発送料無料の取扱い

施策の内容は、今年の12月1日から来年（令和4年）2月28日までの3か月間に、一般社団法人大仙市観光物産協会や大仙市内の登録業者から、3千円（税込み）以上の登録商品を、インターネット等でご購入頂いた場合、その商品に係わる送料を無料とするものです。詳細については、大仙市観光物産協会の、左のホームページをご覧ください。

<https://daisenkankou.com/>

または左記同協会のお電話、0187-88-8481にお問合せください。お願いいたします。

☆

体組成計 体重のほかに「体脂肪率」「筋肉量」「BMI」（体格指数）「肥満度」、「推定骨量」

といった体の組成を分析し、数値を示す機器。大仙市の「ふるさと納税」の返礼品の中にもタニタの「体組成計」は含まれていて、好評を得ています。

会長アピール 一忘れまじふるさと



大釜会長

ふるさとは思い出の玉手箱 懐かしい同級生、緑なす山や森・水清き流れ

おお
大
かま
しげ
茂
あき
璋

首都圏大曲会会長

三年振りのふるさと

大曲に帰省した。新型コロナ禍や、自分が体調を崩していたこともあって、まる三年振りのふるさとだった。

毎年十一月の第二土曜日が、小学校の同期会が開かれるのでその会への出席が目的である。新幹線を待つ

上野駅ホームは、ふるさとへ思いを馳せる賑やかな家族連れや旅行客も少なく、半分ぐらいの空席を残して「こまち」は動き出した。大宮駅を過ぎると仙台までは止まらない。那須野ヶ原を疾走し、磐梯山を左に見て福島駅を通過、仙台に着く。東北は本当に近くなつた。

盛岡で東北新幹線と別れて「こまち」が田沢湖線に入ると、ふるさとの雰囲気はめつきり濃くなる。岩手富士を右手に心はすでに大曲にある。

奥羽山脈をくぐり抜けると野球場が見えて「こまち」は程なく田沢湖駅。駅前に乳頭温泉行の羽後バスが停まつていて、たつた今降りたらしくい家族が、黒湯温泉か妙乃湯に行くのだろうか、小走りでバスに乗り込んでいる。見馴れた秘湯の玄関口らしい光景に気持ちが落ち着く。角館を過ぎると気持は下車の支度だ。

斎内川の鉄橋を渡ると見なれた西山(出羽丘陵)が右手車窓に迫る。

こんもりと杉林の中の幕林八幡宮、私の菩提寺毘沙門山多寶院の山門と大屋根が見える。先祖や両親とともに、早世した姉妹たちが眠っている。

ふるさとの風・安堵感

「こまち」は正面に太平山の山並を見みながら、大きく左にカーブを切つて大曲のまちに入していく。白い大曲厚生医療センターや大曲エンパイアホテル、駅前の月岡劇場の跡に建つたホテルなど高い建築物が目

川では、泥まみれになり夢中で小魚を追つたものだ。妹だつたか弟だつたか、お腹に宿す母には動物性蛋白質が必要と父が、ナマズの置き針を仕掛けた小川。翌朝、見事に引つかつて暴れるナマズの白い腹に、父と一緒に興奮したものだ。

遠くの国道105号線はひつきりなしに車が走っている。刈り入れもすんで東山(奥羽山脈)の麓まで広がる広大な田んぼは、文字通り米どころ大仙市を象徴する景色だ。農家の出ではない私も、田植え時には近くの農家の手伝いと言うよりは、仕事の邪魔をしていたかもしれない見馴れた田んぼも、車窓から望まれる。

近くの林のてっぺんで、のんびりカツコウが鳴いていたつけ。

やがて新幹線は最後のスピードを上げ羽後四ツ屋駅を通過。戦後、四ツ屋小学校の校庭に、にわか新校舎を建て学んだ中学校は大曲中学校に統合されて今はない。見事に咲き誇る万葉の桜の下で、走り回り、野球や相撲をした我が母校は、今は記念碑だけが建つていて。

卒業以来70数年の小学校同級会。幹事さんの努力で毎年開催されているが、私は三年ぶりの参加だった。懐かしさと嬉しさが混ぜ合つて、年齢は重ねても会つた瞬間、気持は小学校時代の雰囲気に早変わりをしているから不思議なものだ。誰もが気取つた話はまるでない。一人ひとりの顔を見ているうちに、机を並べた教室の光景、顔いっぱいの笑い声、ケンカもした。運動会、学芸会、田沢湖畔の分教場を借りてのキャンプ、体育の時間に男子代表と女子代表が相撲を取つたこと、思い出は限りなく巡つて、語りはつきない。

まさに同級会は、少年少女時代の思い出がぎっしり詰まつた玉手箱だ。誰もが同じだろう。これが生まれ育つたふるさとだ。年齢を重ねると重ねるほど、ふるさとの思い出は少年のころの思い出と重なつて光が増すのである。会場で私の席にそつと置かれた同級生の一首。

ふるさとは形持たざる玉手箱
ふたを開ければあの顔この顔

恵子

追悼 嶋田耕治さん (株式会社 嶋田ハム会長)

頑固に職人気質を貫いた生涯

(株) 嶋田ハム社長 花澤直樹



故嶋田耕治さん

「大曲の嶋田ハム」で知られる株式会社嶋田ハムの創立者であり会長の嶋田耕治さんが、この夏逝去されました。職人として生き抜いた八十年の生涯でした。そこで現社長の花澤直樹さんに、会長の逝去を悼み、在りし日を偲んで頂きました。

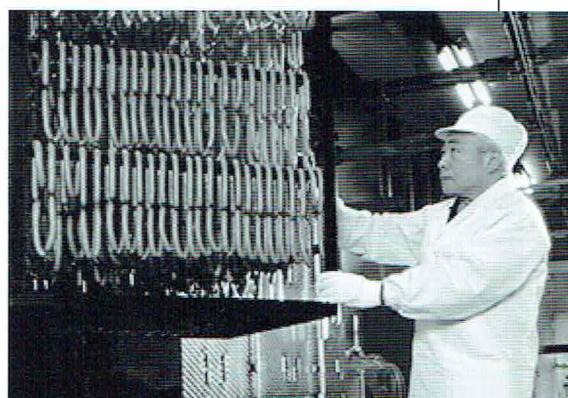
静岡で養鶏に従事した少年時代

今は亡き会長（以下、会長）は、私にとって義父であり「人生の師」でありました。

義父であります嶋田耕治会長は、農家の三人兄弟の次男として生まれています。父親が四十二歳の若さで他界し、つづいて母親も三十六歳で他界しております。そこで、長男である兄と末っ子の弟とともに、父の実家に引き取られ、そこで従兄弟たちと一緒に育てられました。

会長は子どもの頃から、馬や鶏など家畜が大好きな少年だった。その縁により鑑別師仕事で訪れたことがあります。その際鑑別師から、鶏の伝学を学ぶことが出来る名古屋の初生雛鑑別師協会を紹介頂きました。その縁により鑑別師を目指すことになりました。

鑑別師としてヨーロッパ支部に派遣



製品に妥協はないと、現場に立つ故嶋田会長

何度も聞かされた 職人としての心得

たよう、小学生の頃には色々な鶏をかけ合わせては、自分の名前をつけて「嶋田鶏」という特別な系統の鶏をつくることを夢見ていました。

中学を卒業すると、いよいよ子どもの頃からの夢を実現するべく、静岡県の大きな養鶏場で養鶏の仕事に従事しながら、家畜の遺伝学を勉強したと言われます。

そうした生活をしていたある日、働いている養鶏場にアメリカ帰りの「ひよこの鑑別師」が仕事で訪れたことがあります。その際鑑別師から、鶏の遺伝学を学ぶことが出来る名古屋の初生雛鑑別師協会を紹介頂きました。その縁により鑑別師を目指すことになりました。

敬虔な職人の 在り方に感謝して

今想うにしても、会長の生涯は日常の食事内容に始まり、仕事内容の管理、睡眠時間や生活全般のリズムまで、全てにおいて職人として生きる道に専心していました。会長がいつも口癖のように言っていた言葉があ

ります。それは、「準備したことは手順に間違はないかどうか、自分で確認するのが職人である」でした。長い間、会長の側で仕事をしてきた私は、何度も何度も聞かされた言葉です。

今の私はその教えに従い、スパイスや塩の分量を製造前に再度確認し、それだけでなく、原料の重量や作業手順などを十分に確認しながら仕事をするが習慣になっています。

広葉樹のナラの薪を使い、ソーセージをスマーキーする工程において、常に変化する「火加減」を保つためには、頃合いを確かめ、タイミングよく薪をくべていく必要があります。会長はその火加減を見るために、少しも目を離さず集中して、場合によつては昼夜ご飯さえも窯の前で済ませることもしばしばでした。眼光鋭く窯の火を見つめる会長の姿から、私は眞の職人としての姿、心意気を学びました。

凝視する会長の姿から、40年もの長きにわたって歩み続けた本当の職人の姿を垣間見ることが出来ました。今はただ感謝の念とともに、安らかにお眠りくださいと祈るのみです。合掌

'lakayanagi

Quality Life Partner

地域住民の生活に密着する

グランマートとイーストモール

株式会社 タカヤナギ



高柳 智史 社長
TAKAYANAGI TOMOJI



イーストモールの正面入り口。冬には、クリスマスのイルミネーションなどお客様が楽しくなる店づくりをしている

国道13号線バイパス沿いに建つイーストモール。県内の人気店桜木屋(ラーメン)や一丸鮓のテナントも入っている

明治43年創業の老舗

— タカヤナギの創業とその後の経緯をお話ください。

高柳智史社長（以下社長）

一九一〇年ですから明治43年、初代高柳政治によって創業

子供の頃の大曲は大都会で、通りはいつも人が溢れ、活気に満ちています。中でも大通りに面したタカヤナギ百貨店の辺りはいつも明るく華やかで、流れる空気も都会的に感じ、明るい店内を横目で見、気持ちを浮き立た

せて通ったものでした。「県南の百貨店タカヤナギ」と呼ばれ、「ヤマサ」「カネトク」と並び「大曲の御三家」と言われた時代です。そこで今号は、スーパー・マーケットを秋田県内各所に展開して活躍する「タカヤナギ」を訪ねました。

百貨店としては、「県南の百貨店タカヤナギ」としてカラーテレビ放送が始まつた昭和35年頃から、東北新幹線が開通した昭和57年あたりまでが全盛だったと思います。

マイカーが一家に一台から一人に一台に変わり始めたのが昭和55年頃からだつたと思いますが、その頃から街の中心部に、マイカーでアクセスするのは不便という状況になりました。そこで当社は、経営の主力を「百貨店」から「スーパー・マーケット」に切り替えていきました。国道13号のバイパス沿いに「イーストモール」を出店したのは一九九五年、平成7年のことです。国道13号のバイパス沿いに「イーストモール」を出店したとした。 「グランマート」を初めて出店したのは一九九七年（平成9年）で、秋田市の泉店です。

— 「グランマート」と「イーストモール」の違いは何ですか。
社長 「グランマート」は「タカヤナギ」の各店舗より少し上質なイメージを意識してつけら

お客様・従業員・地域社会（お取引先を含む）「三万良し」の経営理念

されました。創業当時は小売業ではなく、お菓子の原料の卸業でした。

普段使いの商品に重点を置き

「ハレの日」も 賴りにされる品揃え



当店は「地産地消」がモットー



秋田で水揚げされた鮮魚



お手軽で便利な「個人食」



野菜と一緒に「お刺身サラダ」

れた店名ですが、今は、13号バ
イバス沿いの「イーストモ
ール」を除いた14店舗が「グラン
マート○○店」となっています。
「イーストモール」は「グラン
マート」より店舗面積が大きい
ために、特に「ギフト品」や「地
元商品」が充実しています。普
段使いの商品は、両店とも、大

きな違いはありません。

普段使いに重点を 置いた品揃え

— 以前の「タカヤナギ百貨店」は
どうなっていますか。

社長 中通りにあった「百貨店」
は二〇〇〇年に閉店し、現在は
「グランマート中通店」として、

スーパー・マーケットを営業して
います。百貨店時代は都市型百
貨店を意識して、背伸びした品
揃えをしていました。現在はそ
の流れを少しあはみつつ、普段
使いの商品に重点を置いて、各
ご家庭で大事な食卓（ハレの日）
になる際も、頼りにして頂ける
ことを念頭に置いています。

— 時代の変化に合わせた鮮やかな
方針の変革です。店舗は県内に展開
されているようですね。

田県人の好物ですが、由利本荘
をはじめ県南では「麹」が効い
た甘めの味が好まれますが、秋
田市以北では「酢」の効いた少
し酸味のあるものが支持されて
いるようです。同じ県内なのに
少し離れると、お客様好みや
売れ筋が違うのも、都会と違う
ところかと思います。

時代の変化に対応し 百貨店からスーパーへ華麗なる変身

— 各店の品揃えなどに特徴はありますか。

社長 ざつくりとですが、8割
は共通の品揃え、2割はその地
域もしくは各店独自の品揃えと
言う考え方で対応しています。

例えば、「イチヂク」は由利
本荘の名産で「甘露煮」を作る
方も多く、それに合わせた品揃
えを多くしています。角館の九
月のお祭り時には「キリタンボ」
が良く売れます。お祭りに合わ

せて首都圏などから帰って来る
皆さんに食べさせたいという親
心なのでしょうか。「大曲の花
火」のときには、あまり見られ
ない現象です。

一方湯沢市では、お盆や年末
に力を置いています。

オンラインショップ 「通信販売」も

— 首都圏など、直接お店に出向
かない人の購入法について。

社長 「通信販売」も行つてい
ます。タカヤナギのホームページ
から、「オンラインショップ」
というところをクリック。「会
員登録」して頂いてからのご注
文となります。現在、サイト内
に掲載している商品ラインナッ
プが多くありませんので、欲し
い品物がございましたら、ホ
ームページ内からお問合せくださ
い。

— 商品の種類としてどんな品揃え
に力を置いていますか。

社長 当社が最も力を入れてい
るものは、「野菜・果実・お肉・

お魚・お惣菜・パン、総称する「生鮮品」と「デリカ」です。

特にお客様に提供する「量目」に着目しています。お客様によつて、必要とする量目は異なりますので、必要とする量目がきちんと揃っているという姿を目指しています。これとは別に、地元出身で首都圏にお住いの著名な方から、「タカヤナギのボダッコが一番うめがら、おぐってけねが・・・と、しばしば電話でご注文を頂いております。

一年の暮れ辺りから、通販での売れるものは沢山あります。思いつくままあげると、「リング」「リンゴ」「ジユース」「筋子」「キリタンポセット」「鳴田ハム」「地酒(出羽鶴)」「刈穂(刈穂)など」「ハタハタ」「ハタハタ寿司」「稻庭うどん」などでしょうか。あと懐かしいということで、「オランダせんべい」(酒田米菓)、「焼きそばバーグーン」(東北限定販売)なども、帰省された方がお土産に買われることが多いようです。

社長 年の暮れから売れて来るものは沢山あります。思いつくままあげると、「リング」「リンゴ」「ジユース」「筋子」「キリタンポセット」「鳴田ハム」「地酒(出羽鶴)」「刈穂(刈穂)など」「ハタハタ」「ハタハタ寿司」「稻庭うどん」などでしょうか。あと懐かしいということで、「オランダせんべい」(酒田米菓)、「焼きそばバーグーン」(東北限定販売)なども、帰省された方がお土産に買われることが多いようです。

ー 御社はエコに強い関心を持ち、積極的に取組んでいるようですが。

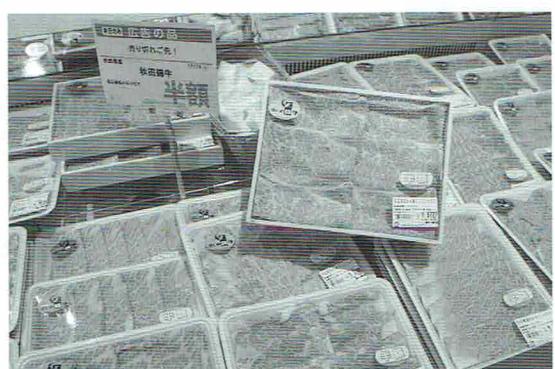
社長 エコについて当社は、かなり以前から取り組んできました。「トレー」「牛乳パック」「ペットボトル」「空き缶」などの回収は、今はどこの企業でも行っていますが、当地域では最も早く始めたと自負しています。

最近お客様に喜んで頂いているエコ活動として、ご家庭で揚げ物をした際に出る「廢油」の回収です。小型ペットボトルに入れて店頭の回収ボックスにご持参頂くだけですから、お客様

秋田大学 長沼ゼミで製造の「いぶりがっこ」。大学近くにある「グラシマート手形店」で販売し好評を得た



「地産地消」の一環として販売している秋田県地元の生産である「秋田牛」は、グラシマート各店とも大好評だ



GRAN MART akayanagi ヤマダフーズ

**タカヤナギ・ヤマダフーズ Presents
元気花火プロジェクト2021**

今年も、夏祭りやイベントが中止となり、さびしい夏を迎えるといいます。そんな中、一瞬でも空を見上げ、みなさまにより元気になっていただきたいと願いを込めて、今年も元気花火をお届けします。

開催日時	打上げ場所
8月12日(木) 19:30~	道の駅美郷付近
8月16日(月) 19:30~	大曲の花火公園

※打上げは5分程度となります。ご自宅付近でご鑑賞ください。
また、悪天候の際は延期になる場合がございます。

みんなで作る元気花火プロジェクト2021

8月3日(火)~8月11日(水)の期間中、大仙市内のグラシマート・タカヤナギ各店(中通店・飯田店・白金店・イーストモール)でお買物または、ヤマダフーズ商品をお買上げいただきますと、
グラシマート
「お買物していただいたお客様人数」×1円
ヤマダフーズ
「ヤマダフーズ商品ご購入個数」×10円
を、元気花火の一部として使用させていただきます。
みんなで大仙美郷の元気花火を応援しましょう!

上は、大曲商工会議所主催第51回野球大会で優勝(2019年6月)したタカヤナギ野球部。その後は新型コロナ禍で中止している。下は、昨年来のコロナ禍でイベントが出来ず、地域住民に元気になつて貰いたいとの願いを込め、ヤマダフーズ、タカヤナギ、北日本花火興業が協同して上げた花火のボスター。

社長 当社の経営理念は、端的に言いますと「三方良し」です。

備に入れ替えをして消費電力の節減に務めています。それと当社の物流センターは美郷町にあります。どの店舗も一時間圏内に位置しているため、配送に伴うトラックのCO₂排出も抑制していると考えています。

理念・信条は・・・

が、本人の希望次第で何歳まで

意味するところを話しますと、要するに「お客様」「従業員」「地域社会(お取引先を含む)」三方が良くなるような行動を行こうと言うことを旨としています。

ー 従業員構成やこれから課題などをお話し下さい。

社長 従業員はフルタイムの方からパートタイムの方まで含めると、一六五〇名が在籍しています。女性が70%と大半を占めます。男性が30%の割合です。年代別では、10代3%、20代13%、30代13%、40代18%、50代23%、60代27%、70代3%の構成です。

も仕事が出来るようになつています。

会社としては長く働いて頂けることは有難く、ご本人にとても収入とともに、毎日規則正しい生活と健康増進に寄与できるのではないかと思っています。

一方の課題は、若い方々の採用を増やしたいのですが、高校、大学を卒業される方が減少していく、採用が物理的に難しくなっていると言うことです。いかに若い方に魅力的な職場

右は、2020東京オリンピックの聖火ランナーとして高柳社長も走った。沿道の皆さんのが支援に励まされて、「オリンピックの無事成功を祈つて走つた」と話していました



2010年、創業100周年を記念して、当時のサポートセンターの社員や各店店長が、「10年後の自分に書いたメッセージ」をタイムカプセルに入れて埋めておいたもの。昨年10月18日に掘り起こして10年前を偲んだ



「感謝の会」は毎年期の初め(3月末か4月初め)に開催します。感謝の対象は、社員やパートナーさんなど、その期の中で活躍された方々で、感謝状などが贈られます

であり続けられるかが重要な課題と認識しております。

— 福利厚生活動は如何ですか。

社長 以前は「社員旅行」「運動会」などを開催していましたが、最近は実施していません。

最近は労働組合の主催で、「有

志によるバスハイク」「プロバ

スケットボールの秋田ノーザンハピネッツの観戦」「ボーリング大会」等を開催してくれています。「野球部」は前から活動していましたが、最近「ゴルフ

部」が出来て、月一度の例会が行われています。新型コロナ禍の影響を受け最近は難しいのですが…。店毎の「忘年会」や昼食時の「カレーパーティー」等の復活が待たれます。

— 最後に、授業員の皆さん並びに地元大仙市への希望や伝えたいことなどをお話してください。

マーケットとしてのレベルを一段と上げ、「グランマート」が身近にあることをお客様が、他地域の方に自慢出来るような存在になれるような努力をしております。

— 最後に、授業員の皆さん並びに地元大仙市への希望や伝えたいことなどをお話してください。

社長 従業員には、「今まで以上に、自分が楽しく働けるような職場環境を作つていただきま

す。大仙市に向けては、「先輩が残してくれた素晴らしいこの『ふるさとの地』に感謝します。そして次の世代に、一層良い形で引き継げるよう、現役世代として責任を果たすように努力致します、とお伝えしたいと存じます。

— 地域への接觸、貢献活動などは如何ですか。

社長 小学校の「スーパーマーケット探検授業」、食育活動の一環で「ファイブ・ア・ディ協会と共に野菜・果物を十分食べることの啓蒙運動」「子どもが作る弁当の日」について支援しています。また中学生や高校生の就業体験なども積極的に受け入れています。それと地元にある「大曲支援学校」の応援をしています。イーストモール店には支援学校の生徒さんの工芸品直売コーナーが常設され、生徒さんも直接店頭に立つこともあります。

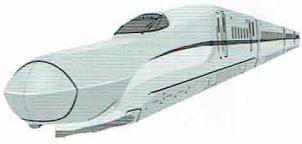
当店は、地域の皆さんと共に栄えることを目指しています。地元の生産者さんが作られたものを出来るだけ販売して、地域でお金が回るようにして行きました。それと、スーパーマー

【インタビューを終えて】 ◇

大曲で生まれ育つて、タカヤナギを知らない人はいない。町の「グランマート」は大曲の街のランドマークである。エコ対策でも、また地産地消への取り組みでも、地に足の付いた、まさに客の期待や要求を先取りした、痒いところに手が届いた経営を感じる。従業員への対応も温かい気づかいが感じられます。気持ちが良かつた。(大釜)

大
仙
飛翔する

大仙市役所の部署を紹介



企業誘致・起業支援・新企業団地の整備 市

経済産業部 企業立地推進課

本間 香主査、小松正美専門監、加藤健一郎課長、
村上勝利副主幹、大山貴史主任



加藤健一郎課長

今年度の「市民による市政評価」で、市民から寄せられたご意見です。全体的な結果を見ても、「雇用・就労」に関する取り組みは満足度が低く、重要度が最も高いという評価です。

大仙市の人口は、令和2年10月1日時点(令和2年国勢調査)で、77,715です。5年前の国勢調査から約五千人減りました。平成30年では自然減(出

□「大仙市 まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進!

魅力あるまちづくり

「若者が残ろうと思う企業誘致を」(60代男性)、「働く場を。魅力ある企業誘致に力を入れて欲しい」(40代女性)、「企業誘致して雇用促進を充実させて欲しい」(30代男性)、「就職先や進学先の選択肢がない。これでは秋田県に残りたいと思わない。県内にもっと企業を誘致して、新たな産業を発展させるべきだ」(10代男性)

社会減は、若者が大学等に進学のため県外に転出したまま大仙市に戻ってないことが大きな要因の一つです。希望する働き場が無いことがその理由の一つと想定されます。人口減少対策をまとめた「大仙市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、「大仙市への人の流れを創り、定住を促進し、結婚や出産、子育ての希望を適えるために、「雇用の質」の向上、「雇用の量」の確保に努める」ことを基本方針の一つに掲げています。

企業立地推進課は、大仙市で生まれ育った人たちが、ふるさとで夢と希望をもつて暮らすためには必要不可欠な「働く場所をつくるために、①企業の誘致活動、②起業支援、③新企業団地の整備等の業務を担当しています。

企業誘致については、市職員2名を秋田県東京事務所と秋田県産業集積課へ派遣し、「企業誘致推進協議会」の活動を中心に、県と連携・協力して取り組んでいます。

生一死亡)が964人、社会減(転入一転出)が302人となっています。

大仙市主催 企業懇談会の開催

市政報告や誘致企業の講演など

市単独の企業誘致の事業として毎年東京で、「首都圏企業懇談会」を開催しています。

貴重な機会となっています。

具体的な取り組み

こうした懇談会等の開催のほかに企業立地推進課では、一年から誘致に応じてくれた企業を通じて企業訪問活動を行っています。この会は、企業誘致活動のみならず、市の活性化などについての情報収集などを、幅広く意見交換を行う大変

「企業誘致推進協議会」は、秋田県と県内25市町村及び四つの民間団体が加盟する、企業誘致推進の促進を主たる目的とした協議会です。同協議会の事業としては、首都圏、東海地区、関西地区で企業懇談会を開催し、企業トップの方々と業界の景気や投資動向などについて意見交換を行っています。

首都圏、東海地区・関西地区で

老松大仙市長による市政報告。大仙市の現状や、企業誘致に関する市の真剣な姿勢などが熱く語られる

誘致に応じた企業として(株)タニタ社長による力強い講演は好評を博した



70名余の参加者も真剣に聞き入り、大仙市に大きな関心をしました。ともに、会場内は貴重な情報交換の場と化した



充実の企業支援制度

大仙市は県内各市町村に負けない、充実した九つの助成・補助制度で、特に若者の雇用につながる新規立地、事業規模拡大の新たな投資を行う企業に支援を行います。

1. 固定資産税の5年間の免除
2. 空き工場の再利用に関する助成制度

3. 工場等の雪対策への補助
4. 工場等の新設・増設に伴う道路、水路、水道施設の整備に対する補助制度

5. 工場等の建物や設備の取得に対する補助（上限1億円）
6. 工場等の用地取得に対する補助制度（上限1億円）
7. 情報関連産業の事務所設置や機器取得等に対する補助

8. 求人活動、社員教育、労働環境の整備に対する補助制度
9. 新卒、Aランク、障害者、ひとり親等の雇用に対する助成制度

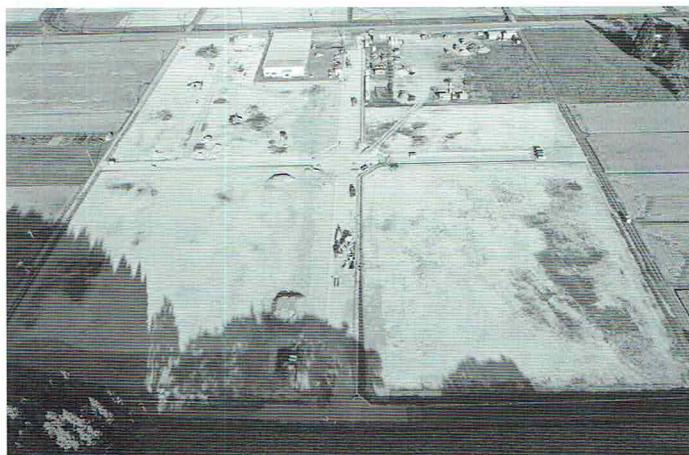
企業立地推進課では、日頃の企業訪問等により、企業の相談にきめ細かく対応し、秋田県の補助制度も含めて利用できる制度についてご案内しています。また、市内の製造業を中心とした企業57社で組織された「大仙市企業連絡協議会」では、

企業ニーズに応えられる環境－大仙市

－大規模区画や人材確保にも有利－



事業費圧縮を図り市有地での土取場の開発(令和3年3月)



着々と進められる造成工事の状況【令和3年9月】

事業費は約6億円で、令和4年3月完成予定で、今年9月末の工事進捗率は62・3%となっています。

また、本企業団地の整備にあたっては、盛土材購入費の圧縮を図るため、独自に土取場の開発を行うなど事業費圧縮の工夫を図っているほか、秋田県から新たに「県・市町村立地基盤整備連携

年間を通じて各種講演会、研修会、親睦会等を開催しています。企業立地推進課はその事務局として各事業のお手伝い、各種補助制度など行政情報の提供を行っており、各企業の営業マシンの心構えで、それぞれの事業活動の支援を行っています。

また、新型コロナウイルス対応、DX（デジタルトランスフォーメーション）、SDGs人材確保など、企業の新たな課題に対しても柔軟に支援策を検討し、市民の雇用の場の確保につなげていきたいと考えます。

現在、市内には21の工業団地があり、843,000m²に36の企業が立地しています。平成28年度において、未分譲の工業団地は、西仙北地域北野目工

業団地の約1ヘクタール、南外地域西ノ又工業団地の約1ヘクタールの2カ所のみとなっていました。企業の受け皿となる工業団地が不足していたため、民間の物件や閉校した校舎などの

事業規模拡大を通じて、特に若者の雇用機会を確保し、市内産業の振興を図るために、平成29年度に適地調査を実施し、適地とされた大川西根地区の約10ヘクタールの農地に、翌年度から第1期分として約4ヘクタールの整備事業に着手しています。

第1期分の概算

事業費は約4億円で、令和4年3月完成予定で、今年9月末の工事進捗率は62・3%となっています。

このようない企業誘致や企業支援によって、大仙市誕生の平成17年度以降、新規誘致企業は16件、規模拡大43件を通じて、約580名の雇用の創出が図られました。

平成17年度以来

今年度はコールセンター業務及びBPO業務を主要事業とする東証一部上場企業の株式会社エヌ・エス・ピールの事業所誘致に成功しています。6月24日に、同社、秋田県及び大仙市の3者で立地協定を締結し、8月24日にはイオンモール大曲2階に新事務所「HANABI office」が開設され、女性26名、男性5名、合計31名を新たに雇用し、事業をスタートさせています。

新事務所には、今後、自治体スマートカウンターを開設し、マイナンバーカードの申請、健幸まちづくり事業、（株）タニタとの連携事業の手続き等を皮切りに、買い物のついでに、手

斡旋、紹介も行つてきましたが、つなげていきたいと考えます。

そこで、企業の立地需要に対して迅速かつ柔軟に対応し、市外からの企業誘致や既存企業の

事業規模拡大を通じて、特に若者の雇用機会を確保し、市内産業の振興を図るために、平成29年度に適地調査を実施し、適地とされた大川西根地区の約10ヘクタールの農地に、翌年度から第1期分として約4ヘクタールの整備事業に着手しています。

事業」を創設して頂き、1ヘクタールあたり3千万円の補助金を交付して頂くことになっています。こうして近隣の工業団地よりも売渡価格を抑え、優良企業の誘致につなげていきたいと考えております。

第1期分 令和4年3月完成予定

事業規模拡大を通じて、特に若者の雇用機会を確保し、市内産業の振興を図るために、平成29

年3月完成予定

事業」を創設して頂き、1ヘクタールあたり3千万円の補助金を交付して頂くことになっています。こうして近隣の工業団地よりも売渡価格を抑え、優良企

業の誘致につなげていきたいと考えております。



豪壮に連なる奥羽山脈を背景に、広がる田園地帯と大曲地域の街並み、進む用地造成

企業の立地需要に迅速・柔軟に対応



大仙市は企業立地推進課を先鋭部隊に置いて、強力に推進しています。市民の要望、期待に謙虚に耳を傾け、素直に応えて努力する課長初め課員の姿に好意が持たれます。将来の大仙市を俯瞰し、極めて頼もしく感じました。（大釜）

軽に行政サービスを受けられる環境づくりを進めて行きます。
また同社は、行政のDXとなる業務改善のパートナーとして、大いに期待されます。

「市民による市政評価」において、「雇用・就労」に関する取り組みが最も満足度が高く、最も重要度が高いという評価を頂いていることに、当課の責任は大変重く、その期待に応えられるよう一層努力していく必要があると認識しております。今後も、企業の困りごとに、丁寧にかつ親切に対応して、信頼関係を築いていくことが新規誘致や事業拡大を通じた雇用の創出につながります。

首都圏大曲会のみな様には、心当たりのある企業や人物、あるいは推薦する企業などがありましたならば、どうぞ市役所の経済産業部企業立地推進課までご紹介くださいますようお願いいたします。

▼取材にご協力頂いて

ポストコロナの社会機構は、これまで行政や企業等の大都市に集中していた機能の地方分散化は必須とされています。交通機能並びにデジタル化、IT化発達の現状を見ても、この現象は必然的で疑う余地はありません。

継続は力なり！

規模を縮小して来年につないだ（第12回）

「四ツ屋まつり」を開催



上は、花火



上は、響屋によるミニージック
スターマイン。四ツ屋小学校6
年生の夢花火など、500発が
夜空を染めた。下は、色々な人
それぞれの思いを込めた花火灯籠



四ツ屋小学校の児童たちが描いたミニ花火灯籠

は、「子どもたちが、新型コロナ退散させるという思いを込めて、一生懸命に描いてくれました」と、協力してくれた人みんなに感謝しながら、熱く語ってくれました。

四ツ屋公民館の児玉庄司館長

新型コロナに明け暮れした一年。その影響を受けて各地の伝統的イベントも中止が相次ぎました。ここに至り「四ツ屋まつり」は、関係者が慎重な対策会議を重ね、予防策を最優先にして安全を確認し、規模を縮小して開催を決定しました。地域のまつりとして定着させ、継続を重視した「四ツ屋地区のまつり」です。

第12回四ツ屋まつり（主催 四ツ屋地区コミュニティ会議・藤井隆夫議長、四ツ屋まり実行委員会・斎藤健太郎実行委員長）は、

規模を極端に縮小し、十月十日（日）に開催されました。

地区コミュニティ会議では、「こんな時こそ、今まで続けて来たまつりの灯を、絶やすことなく続けよう」と、密を避けることを最重要視して可能な事項

「FMはなび」がライブ中継

まつりの花の呼び声が高い花火打ち上げは、大仙市の地元ラジオ局である「FMはなび」が実況中継するなどして、観客の密を避けるために自宅鑑賞を呼び掛けました。

まつくりのみなさん、そして「四ツ屋青年塾」のみなさんによる思い思いの絵灯籠です。

今年の灯籠には、今年夏に開催された東京オリンピックのマスコット「ミライトウ」や、新型コロナウイルスなど疫病を鎮める妖怪「アマエビ」などの絵が描かれています。

四ツ屋公民館の児玉庄司館長は、「子どもたちが、新型コロナ退散させるという思いを込めて、一生懸命に描いてくれました」と、協力してくれた人みんなに感謝しながら、熱く語ってくれました。

新型コロナに明け暮れした一年。その影響を受けて各地の伝統的イベントも中止が相次ぎました。ここに至り

「四ツ屋まつり」は、関係者が慎重な対策会議を重ね、予防策を最優先にして安全を確認し、規模を縮小して開催を決定しました。地域のまつりとして定着させ、継続を重視した「四ツ屋地区のまつり」です。

のため、恒例の「花火灯籠練り歩き」、例年行つて大好評の「ステージ発表」、参加者の親睦と交流を図る「おまつり広場」や賑わいの「出店」は、残念ながら見合わせることにしました。

まつりの花の呼び声が高い花火打ち上げは、大仙市の地元ラジオ局である「FMはなび」が実況中継するなどして、観客の密を避けるために自宅鑑賞を呼び掛けました。

まつくりのみなさん、そして「四ツ屋青年塾」のみなさんによる思い思いの絵灯籠です。

今年の灯籠には、今年夏に開催された東京オリンピックのマスコット「ミライトウ」や、新型コロナウイルスなど疫病を鎮める妖怪「アマエビ」などの絵が描かれています。

四ツ屋公民館の児玉庄司館長は、「子どもたちが、新型コロナ退散させるという思いを込めて、一生懸命に描いてくれました」と、協力してくれた人みんなに感謝しながら、熱く語ってくれました。

四ツ屋小学校

児童たちの思いを絵灯籠に

絵灯籠に灯が入るとお待ちかねの花火の打ち上げです。絵灯籠がまつりの雰囲気を醸し出しました。勢よく上がりました。

花火は、「オーブニング」「レクチャーハーク」「夢花火」「ファイナーレ」の4部構成でした。

当日は観客の密を避けるため、地域のみなさんには、それぞれの自宅付近での鑑賞をお願いしました。それには大仙市の



ミニ花火灯籠は、四ツ屋小学校の児童、四ツ屋こども園の園児、障害福祉サービス事業所「まつくら」の皆さん、そして「四ツ屋青年塾」が、思い思いの願いと祈りを込めて絵を描きました

コミュニティラジオ「FMはなび」がライブ中継をするという特徴を生かした、画期的な試みが行われました。打ち上げられる花火を実況しますから、目の前に打ち上げられた花火を眺めながら、解説や感想などを聞くことができます。これは大好評でした。

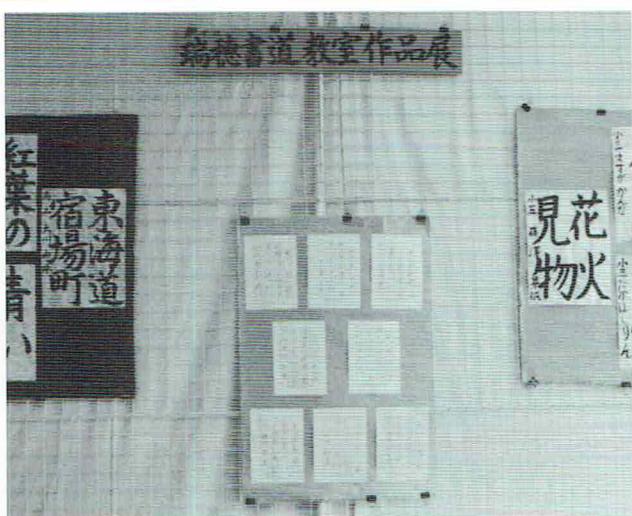
中継では藤井コミュニティ議会長のカウントダウンの後、華やかな「オーブニング」花火で幕を開け、次いで斎藤実行委員長による打ち上げる花火の特徴を一発ずつ解説する「レクチャーハーク」が行われました。そして今年の花火の眼玉「夢花火」では、四ツ屋小学校6年生

が、将来の夢や、新型コロナ収

束後にやりたいことなど、それぞれの夢を書いた紙を貼りつけた花火玉が、「FMはなび」のアナウンサーによる児童たち3人ごとの夢を紹介する度に、



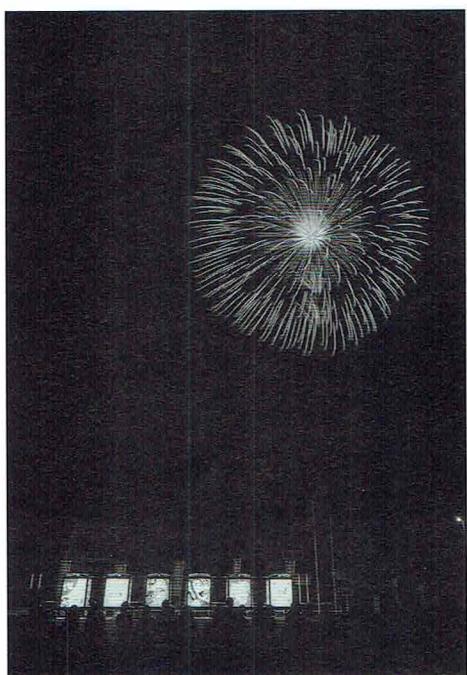
一発ずつ打ち上げられました。「ファイナーレ」は、音楽と共にスターマインなど500発が、華やかに四ツ屋地域の夜空を彩りました。



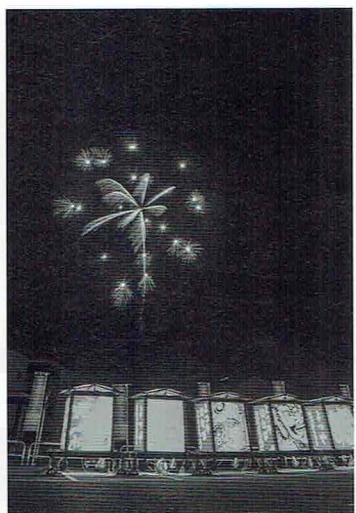
公民館の書道教室で学ぶ皆さん的作品



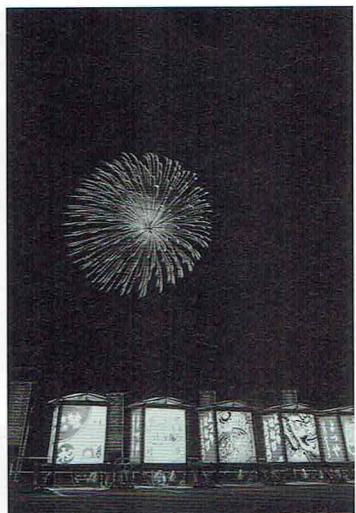
パッチワークや押し花の公作品も展示された



今回も、「はなび灯籠」の上に打ち上げられた色や形とりどりの花火



し花教室」「書道教室」の作品
は10月4日から10日まで展示され
ました。「パッチワーク」や「押
し花」が大勢の人が訪れました。



第十二回四ツ屋
まつりは、四ツ屋
小学校や四ツ屋こ
ども園の児童や園
児たちが積極的に
参加したことが目
立ちました。特に
6年生の児童に
とつては、修学旅
行の延期や運動会
も中止されていた
だけに、せめても
の、小学校時代の
忘れ得ぬ思い出作
りに役立てられ
ことでしょう。

生涯学習の作品展示も

書道やパッチワーク・押し花など

四ツ屋公民館は文部科学省から表彰されたように、生涯学習に熱心に取り組んでいます。今年も、書道やパッチワークなど学習の成果を展示発表をして好評でした。

活発な公民館活動

手作りの地域のイベントといった感じです。それだけに開催となると、新型コロナ禍を心配する声もありました。しかし地域住民

がしつかり自覚し、三密を守り、
「ステージ発表」や「おまつり

も、公民館ホールに展示されま
した。「パッチワーク」や「押
し花」などを取りやめるなど、
それぞれ感染防止のために決め

られたことを遵守して開催に踏
み切ったものです。「こんな時
であればこそ、これまで続けて
来た祭りの灯を、絶やすことな
くつなげよう」を合言葉に、み
んなの力での開催でした。

日頃、公民館を利用して生涯

学習を楽しんでいる人の作品
も、公民館ホールに展示されま
した。「パッチワーク」や「押
し花」が大勢の人が訪れました。

パンフレット・ポスター・

冊子印刷&製本など

印刷のことなら

何でも

ご相談下さい。

原材料の仕入・固定コスト等、
秋田の立地を最大限に生かし
低価格・高品質の商品を
お客様にご提供すべく、
日々精進をしております。

首都圏のお客様にも秋田協同印刷のモットーとする

『すべてはお客様のために』を『すべてのお客様のために』!

是非お感じ下さい!

ご連絡を頂ければ飛んで参りますので、
お気軽にお問合せを宜しくお願ひ申し上げます。

秋田協同印刷株式会社

首都圏担当

〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋1丁目39-7

ライオンズステーションプラザ三軒茶屋604

TEL.050-5820-4764

FAX.03-6320-8339

昔のままの上野駅

大友 末五郎

(首都圏にしせんばく会)

もみ殻燃やす 香りを乗せた
上りの夜汽車へ 逢いに来た
プラットホームが 懐かしい
昔のままの 上野駅

夕焼雲ヨー 船頭さんヨー

菜の花畑の 水車小屋
お国訃を 聞きに来た

昔のままの 上野駅

ああおんし
嗚呼恩師 — 故佐藤康平先生に捧ぐ

黒皮 羽生

【昭和二二年二月、敗戦の悪夢未だ覚めやらぬ祖国へ、南方戦線から九死に一生を得て復員された佐藤康平先生は、五年生クラスの担任として私たちの前に立たれました】

* 「嗚呼恩師 — 故佐藤康平先生に捧ぐ」は、ユーチューブの
【T A C T 8 7 8 7】でリクエストすると聴取できます。

【昭和二二年二月、敗戦の悪夢未だ覚めやらぬ祖国へ、南方戦線から九死に一生を得て復員された佐藤康平先生は、五年生クラスの担任として私たちの前に立たれました】

薪のストーブ 車座囲む すべてを失くしたわ
けじやない 若い君等の その胸に 熱いマグ

なかまの作品



マガ 眠つて 墨で消された 教科書を こ
れでは勉強に なるはず無いと 長編の名作を
読みくだく 教え

【背囊の中には両親の写真と「後に続くを信す」と言う一冊の本と香水の一ビン、自分が死んだとき、誰かにかけて欲しかった。こうして昭和十九年二月、部隊は激戦地ルソンへ】

生まれ在所の 訃と戦友 (とも) と 十七連隊
旗手拝命。いつも君等と同じ夢 抱いた燃やした
はずなのに 戦況 (いくさ) 厳しく叶わずに
バシーの海越え最前線へ

かけあしの青春は すさまじく 過ぎて

【戦場に散った戦友は「秋田おばこ」をくちずさみ、静かに逝った彼。失われた自らの青春を先生は、分別も定かでない私たちに託すかのように、日本再建への復興の鐘を鳴らすのは君たち。そのためしつかり前を向こうよ】

学ぶ情熱 育みながら 理想は飽くまで 限りなく
未来 (あした) 君等のその胸に 拓 (ひら) く
真心糧として 己 (おの) が選んだその進路 (み
ち) を 誰にも遠慮はいらない時代 (とき) の
夜は明ける 陽は昇る 閉ざされた窓に

大地の恵みとともに
秋田の心を醸す

出羽鶴

雪藏銘醸
て わ つる

TEL 0187(63)1224
FAX 0187(66)2277

秋田県大仙市戸地谷字天ヶ沢八三の
・お酒は二十歳になつてから、お酒を飲んでください。
・妊娠や授乳期のお酒はお控えください。

いつもありがとうございます

SHIMADAHAM

ドイツ伝統製法ソーセージ&ハム

株式会社 嶋田ハム

各種贈答品承ります



TEL.0187-62-3278 平日 9:00 ~ 17:00

アキタコマチのふるさと

魅力ある大仙市の自慢です！

首都圏大曲会は「ふるさと納税」に協力します



アキタコマチで作られた秋田名物のキリタンボは比内鶏、長い根っこのかせりなどがぐ~んと味を引き立てる

ふるさとの思い出は、時空を越えた懐かしさとなり、私たち一人ひとりの心に残ります。そのふるさとへの恩返しとして、今「ふるさと納税」は、ふるさとが光輝く一助になっています。そこで大仙市移住定住促進課（担当課）の碇谷真澄さんに令和2年度の状況と、納税の方法をご報告頂きました。首都圏大曲会は「ふるさと納税」に積極的に協力しています。

一億六千二百万円余
令和2年度の大仙市への「ふるさと納税」は、寄付件数6,666件、寄付金額は1,62,778,389円です。首都圏大曲会の皆さまからも多くのご寄付を賜り、心から感謝を申し



大仙市はアキタコマチの本場。味で評判の秋田米に「イブリガッコ」の奥深い香りと、歯ごたえがたまらない

黄金色の絨毯を敷き詰めたよような美しい風景から、自動販売機の「あつたかコーナー」が気に入る季節となり、ふるさとの大仙市も冬の訪れを感じます。

会報31号編集部から、「ふるさと納税」についてと、声をかけて頂きました。

「ふるさと納税」は平成26年6月、菅前総理大臣が総務大臣当時の方創生の一翼を担う制度として導入され、これによる寄付金は自治体の財源として様々な事業に活用されています。

返礼品は自慢のお米や「タニタ製品」など多彩

大仙市の返礼品については、生産量全国第2位の「お米」や、全国で唯一、現地生産品の大仙市のみ返礼品として提供できる「タニタ製品」、首都圏や関西でも人気の「いぶりがっこ」などを取り揃えています。

◆インターネットご利用の場合

○ふるさとチョイス
○さとふる
○楽天ふるさと納税
○ふるぽ
○ふるさとぶらす
○この五つのふるさと納税サイトから、ご寄付頂けます。

大仙市へ直接ご寄付の方法

①郵便振替で出来ます。

大仙市企画部移住定住促進課まで、お気軽に電話を（0187-63-1111）おかけ願います。

②お電話で受け付け後、寄付申込書をお送り致します。

③これらが着きましたら、申込書の必要個所にご記入頂き、郵送またはFAXでご返信をお願い致します。

④ご寄付確認後早速、返礼品の手続きに入らせて頂きます。

上げます。

当市におきましては、①観光、②高齢者福祉、③自然環境、④子育てと教育、⑤まちづくりと定住の促進と、五つの分野に寄付金を活用させて頂いており、

おいて実施している宿泊体験、自然体験及び職場体験の活動費の無償化の対象外となっている副食費の助成や、各小中学校に令和2年度は、幼稚教育・保育の補助などに、合わせて91,778,389円を、有用に活用させて頂いております。

大仙市に対する「ふるさと納税」を活用して、より魅力あるまちづくりにつなげて参ります。

と、ふるさと納税の方法をご紹介します。「寄付を続けたい」と思つてくださる方、このよくなじみのある大仙市を、お気持ちは大事にします。「寄付をして見よう」と思つて頂ける方が増えますように、大仙市に対する「ふるさと納税」を活用して、より魅力あるまちづくりにつなげて参ります。

魅力ある大仙市、どのようなまちか觀光に行つてみたい」といった応援コメントも沢山戴いております。ふるさとを懐かしくしてくださる方、訪問したことは無いけれど、一生懸命まちづくりに励む自治体を応援したい

東京で『大曲の花火』を観る会 & みんなでカラオケを楽しむ会



新型コロナ感染予防のため

二年連続で中止！



第93回「大曲の花火」をDVDで観賞する参加者たち(令和2年2月)



幼馴染が揃って話しかける(令和2年2月)

首都圏大曲会の「ふるさと貢献」活動の一環とする「東京で『大曲の花火』を観て、みんなでカラオケを楽しむ会」。第12回を迎えた、新型コロナ感染防止のため、今年度も中止と決定しました。

毎年2月に開催していた「東京で『大曲の花火』を観て、みんなでカラオケを楽しむ会」は、他の大仙市ふるさと会の協力も得て、毎年賑やかに開催していました。

しかし、新型コロナの発生以来、その感染

予防のため、今年度も中止をせざるを得ないと、幹事会の判断のもとに決定したものです。大仙市は花火のまちとして全国的に有名ですが、新型コロナ発生以来、その感染防止のため令和2年、3年と連続して次年延期を余儀なくされていました。70万人以上の観客を集める大イベントだけに、三密を避けるためには中止せざるを得ない決断でした。首都圏大曲会の主催するこの会も、新型コロナの終息後には賑やかに開催し、みんなで楽しみたいと思います。

予防のため、今年度も中止をせざるを得ないと、幹事会の判断のもとに決定したものです。大仙市は花火のまちとして全国的に有名ですが、新型コロナ発生以来、その感染防止のため令和2年、3年と連続して次年延期を余儀なくされていました。70万人以上の観客を集める大イベントだけに、三密を避けるためには中止せざるを得ない決断でした。首都圏大曲会の主催するこの会も、新型コロナの終息後には賑やかに開催し、みんなで楽しみたいと思います。

お米と花火が自慢です。

4日発行の読売新聞夕刊に、二日にわたつ

た、「ふるさと納税」が盛んです。テレビでのコマーシャルもしきりに目に付きます。返礼品の魅力もありますが、生まれ育ったふるさとへの恩返し、少しでもふるさとのお役に立ちたいと言

う、純粹にふるさとを想う気持ちが揺り動かされます。

大仙市も12月3日、4日は、「魅力ある地域資源に溢れ、人が生き人が集う夢のある田園交流都市」の大仙市のキヤッチフレーズとともに、真を添えられています。

次のように紹介しています。

高峰の全国花火競技大会「大曲の花火」(毎年8月最終土曜日)の開催地で、市内では花火が毎月打ち上ります。全国有数の穀倉地帯であり、令和2年度市町村別米収穫量全国第2位を誇るお米の産地として、自信をもつてお届けできる美味しいお米やお酒のほか、魅力的な地場産品があります。いただいたご寄付は、「子育て・教育」「高齢者福祉」「自然環境保全」「観光交流」に関する事業に活用させていただきます。

大仙市の「ふるさと納税」
読売新聞夕刊に一日連続で広告掲載

て「ふるさと納税」の広告を掲載しました。広告掲載について

は、移住定住促進課からも連絡

がありました。3日の広告は、

「お米と花火が自慢です」と、

花火やキリタンポ、おにぎりを

手にはおばる元気な子たちの写

真を添えられています。



丸子橋の駅寄りたもとに、参勤交代時、大曲に立ち寄った佐竹藩主に差し上げた、今に残る寒泉「午前井」が見える



日曜日の朝は、何時も賑わうグランマートの前の通りも静かだ

丸子橋から東を見れば、花火アムの建物やこんもりとした大山寺の森の向うに、奥羽山脈の連なりが見える。丸子川は清らかに流れている

『ふるさと大曲』第31号

令和3(2021)年12月30日

編集人：首都圏大曲会 発行人：大釜茂璋

〒162-0054 東京都新宿区河田町6-6

教育情報プロジェクト気付

電話：03-3341-6339 Fax：03-6273-0081

eメール：info@e-prosjp.com http://www.supportlife.com

印刷・製本：秋田協同印刷株式会社

大曲のまちで印象深い景色と言えば、「丸子橋からの眺め」を挙げる人は多いことだろう。丸子橋からの眺めを絶賛した世界的な建築家であり都市計画家として知られるブルーノ・タウトの印象は、あまりにも有名だが、江戸時代後期の旅行家菅江真澄も著書「月の出羽路」で、丸子川の風景に触れている。清流丸子川に架かる丸子橋から眺める西に太平山を中心とした形の良い山並み、東には堂々と連なる奥羽山脈、昔も今も橋を渡る人の目に一服の絵となつて心を和ませる。

時代は変わつても、丸子橋からの眺めは、まさに大曲のまちのシンボルである。

丸子橋からの眺め

大曲のまちで印象深い景色と言えば、「丸子橋からの眺め」を挙げる人は多いことだろう。丸子橋からの眺めを絶賛した世界的な建築家であり都市計画家として知られるブルーノ・タウトの印象は、あまりにも有名だが、江戸時代後期の旅行家菅江真澄も著書「月の出羽路」で、丸子川の風景に触れている。清流丸子川に架かる丸子橋から眺める西に太平山を中心とした形の良い山並み、東には堂々と連なる奥羽山脈、昔も今も橋を渡る人の目に一服の絵となつて心を和ませる。

時代は変わつても、丸子橋からの眺めは、まさに大曲のまちのシンボルである。

丸子橋から東を見れば、花火アムの建物やこんもりとした大山寺の森の向うに、奥羽山脈の連なりが見える。丸子川は清らかに流れている

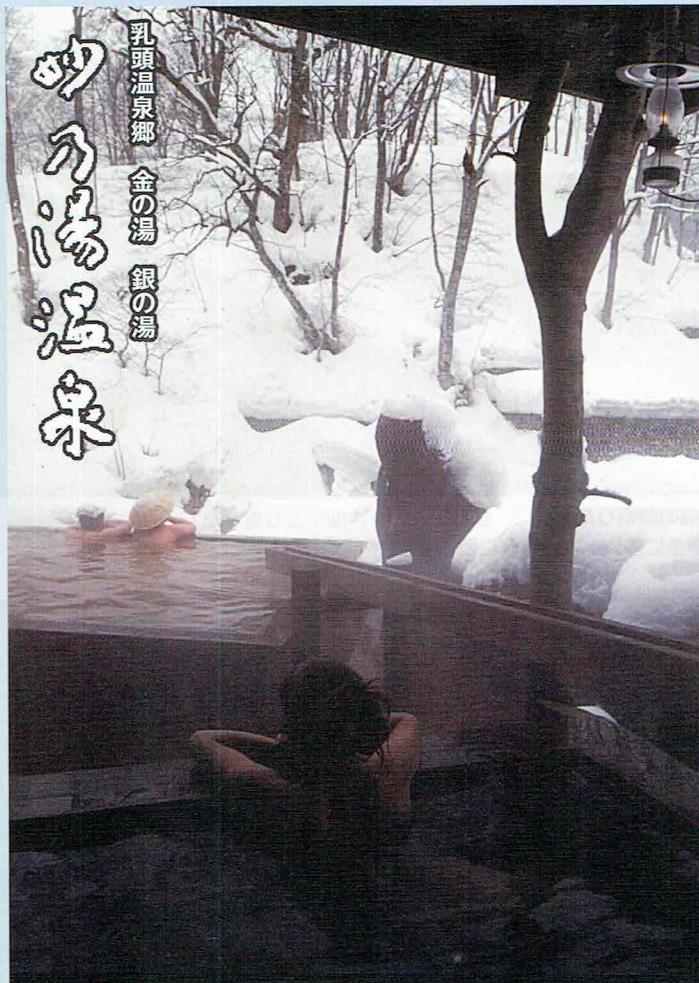
▼大仙市で活躍する企業は、「タカヤナギ」を訪問した。誰もが知つてゐるだけに、懐かしいと思う読者は多い。時代を的確に捉え、百貨店から大型スーパーへの鮮やかな転身。客に対する細やかな愛情に満ちた経営が、地元奉仕につながつてゐる。(大釜)

編集後記

小学校時代の同級会開催の連絡を頂いて、急遽帰省した。

新型コロナ感染防止もあって丸三年振りの帰省だった。何歳になつても、ふるさとへの旅は心躍るものがある。たか

が三年ではあつても、随分長いこと大曲の地を踏んでない感じがしていたが、エスカラーターを下りてタクシー乗り場までの数秒間のうちに、気分はすっかり大曲の人になつている自分を感じた。▼エスカレーター下のホテルの梵天も、つい昨日見たような感じがして、漂う空気はふるさとそのもの。三年のブランクなどは微塵も感じなかつた。これが自らの肌と感覚に馴染んだ「俺のふるさと」なんだと思うと、胸にじーんと迫るものがあつた。▼会報30号で、大仙市の「企画部交流振興課」を取材したが、直接関係がないと思つていた市役所の業務内容が分かつて親近感を持つたと好評だつた。気を良くして今号は「経済産業部企業立地推進課」を紹介頂いた。企業誘致は、大仙市発展の一翼を担う重要な業務。災害も少ない秋田県大仙市は、アフターコロナ時代の、企業誘致や企業創立地として注目される地域である。自信を持って取り組んで頂きたいと思つた。



憩い 安らぎ 癒しの宿

秋田・十和田湖・八幡平国立公園

ここ乳頭温泉郷は、七湯の、素晴らしい良質の宿が点在しています。中でも妙乃湯は、関西から見た東の「金泉・銀泉」の二源泉を併せ持った誇れる宿です。また、こじんまりした秘湯の素朴さ、古きに新しさのバランスを兼ね備えた趣のあるいで湯で、非日常のときをゆっくりお楽しみください。

〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生保内字駒ヶ岳2-1
電話0187-46-2740

秋田・田沢湖・抱返り渓谷 県立自然公園

田沢湖と角館の中ほど。音もなく雪降り積もった冬の朝。広い敷地と周囲の山々に包まれた「都わすれ」は、客室わずか10室。
全室抱返り渓谷を見渡しながらのかけ流し露天風呂付き。
人里離れた理想郷で、静かに流れる至福のときをどうぞ。

〒014-1113 秋田県仙北市田沢湖卒田字夏瀬84
電話0187-44-2220